



10・11月のほけんだより



令和3年10月1日 認定こども園上小泉保育園

柔らかな秋の日差しが降り注ぎ、少しずつ季節の変化を感じられるようになってきました。今後、新型コロナウイルス感染症だけでなく、インフルエンザや感染性胃腸炎等の感染症にも気を付けなければなりません。

また、季節の変わり目で体調を崩しやすい時期でもありますので、より一層の手洗い・手指消毒の徹底・咳エチケットなど感染予防に努め、健康観察を行っていきたいと思います。ご家庭でも健康観察を行い、体調に十分気を付けてくださるようお願いいたします。

健康診断についてのお知らせ

内科健診 : 10月14日(木) 13時30分～
嘱託医は「おのうえこどもクリニック」です。

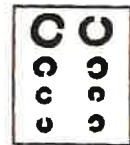
歯科健診 : 10月20日(水) 13時10分～
嘱託医は「荒川歯科クリニック」です。

尿検査 : 日程が決まり次第お知らせします。

- 都合により日程が変更になる場合は、その都度お知らせいたします。換気などの感染症対策を行い健診を実施します。当日体調が悪い場合は登園を控えてくださいますようお願いいたします。



～10月10日は目の愛護デーです～ コロナ禍で低下する子どもの視力



昨年から外出自粛が求められ、おうち時間が増えて、子どもの頃からテレビやスマートフォンなど様々なメディアに触れる機会が多くなっています。6歳頃までは視力の発達にとって一番大切な時期です。乳幼児期から、メディアに長時間ふれることは、目の健康以外にも、心身の発達への影響も心配されています。改めてご家庭でも目の健康について考えてみましょう。

視力を下げないためには？

- ・テレビは時間を決め、近付き過ぎないように見ましょう
- ・本を読む時は目を近づけず、背筋を伸ばして正しい姿勢で読みましょう
- ・動いている物や遠くにある物を見て目を刺激しましょう
- ・前髪は目にかからない長さにしましょう



3歳以降の肥満に要注意！

意識的に体を動かして



食生活の見直しを

スナック菓子やジュース類のとりすぎに注意しましょう。

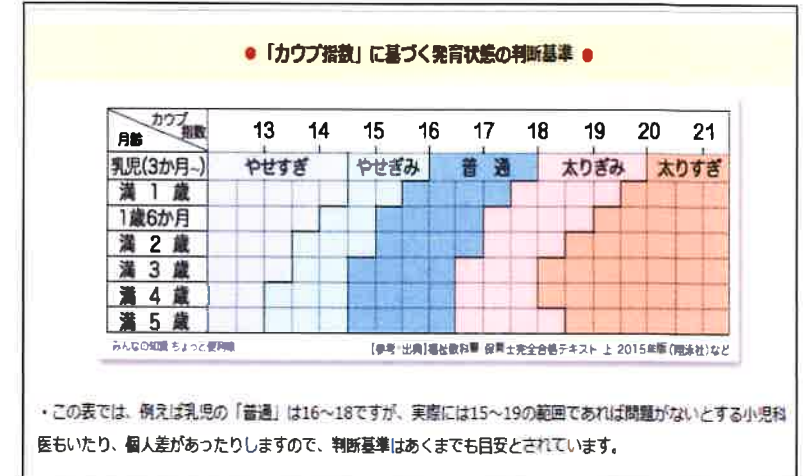


園では、毎月身体測定を行っています。(胸囲は5月10月)そこで、4月から9月までの半年間の成長記録を曲線グラフにしてお渡ししました。また、肥満とやせの目安としてカウプ指数が記載されています。子どものからだつきは、成長とともに変化し、個人差も大きいので一応の目安として下さい。「普通」にはならないからといってただちに異常ということではありませんが、心配な場合は医師に相談しましょう。

文部科学省の統計結果より、コロナ禍で、「肥満傾向児」の割合が増加しています。

乳幼児期は体重の変動が激しく、あまり心配はいりません。特に1歳くらいまでの肥満は乳児肥満といって、歩けるようになって運動量が増えると、どんどん体がしまってきます。

ただ、心配なのは、3～6歳にかけて太ってきた場合。そのまま肥満につながりやすいので、注意しましょう。



インフルエンザ予防接種を受ける時期となりました

昨年はコロナ対策の影響もあり、インフルエンザの流行が減少しました。今年のインフルエンザの動向についてまだわかっていません。滑川市では、昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う予防対策の強化として、県と連携して助成事業を実施しています。詳しくは、滑川市教育委員会子ども課までお問合せ下さい。電話番号:076-475-2111(内線:321 児童福祉係)(内線:325 家庭福祉係) ファックス番号:076-475-1245

園からのお願い

予防接種後に副反応(発熱など)をおこすおそれがあり、お子さんの負担も考慮して、接種後の登園は控えてください。接種後はお家の方で様子をみましょう。ご理解よろしくお願いいたします。



県内での新型コロナウイルス感染症の感染状況から、引き続き、園児の送迎は玄関での対応とさせていただきます。また、子どもの感染も増えています。お子さん、家族の方が体調が悪い場合は登園は控えてください。

